

## 米価暴落対策を早く

### 西川農水相「農家の不安に応えたい」と答弁

日本共産党の紙智子議員は、16日の参院農林水産委員会で、米価暴落問題を取りあげ「政府が安定供給、価格安定に責任を持たず、市場原理に任せた結果だ」と指摘し、過剰米の市場隔離など国の緊急対策を求めました。また、日豪EPA協定で冷凍牛肉と冷蔵牛肉の関税率を引き下げただけでも国会決議に反していること。「当委員会の審議なしに『批准してしまおう』というのは国会決議をないがしろにするもの」と厳しく批判しました。その上で、外務、財務と農水委員会の連合審査を要求し、委員長が理事会での協議を約束しました。



質問する紙議員＝10月16日  
参院農林水産委員会

けるように、推し進める」と答弁し、作況を見て対応する考えを示しました。紙氏は、市場隔離や需給調整などの価格安定対策とともに、所得安定対策である直接交付金半減措置を撤回するよう求めました。

「『重要品目は除外』どころか関税率引き下げるEPAは農水での決議違反」「連合審査を要求する」

生産者が受け取る米価＝農協の概算金は生産費（60<sup>\*</sup>、1万6000円）の半分にも満たない産地・銘柄が続出するなど深刻です。

紙智子議員は、「所信的発言で大臣は、農林水産業の所得を増やすため、全力を挙げると言われた。そうであるなら、最も切実な米価下落問題について、緊急に対策を打たなければならぬ」と指摘し、「これでは来年の作付けの見通しが立たない、米作りも終わりだ」「概算金に合わせた価格で市場販売され、スーパーなどでも安売り合戦が行われている。低い水準で固定化してしまうのでは」と全国の米農家の悲痛な声を代弁しました。

紙氏はさらに、「大臣は、農家の所得を増やすんだとおっしゃった」と再度追及し、収入減を緩和する従来対策では所得を増やすことはできないと指摘しました。「わが党は、すでに大臣に米価対策を申し入れているが、今回の事態は、まさに国が安定供給や価格安定に責任を持たず市場原理に任せた結果だ」と厳しく批判しました。その上で「だからこそ、国が踏み込んだ対策をやって、安心して良いよとメッセージを出すべきだ。大臣は何ができるか考えると言うが、ぜひこの点でメッセージを出すべきだ」と求めました。西川農水相は「農家の不安に対して応えられるように体制を整えたい」「農家が水稻にすすんで作って頂

紙氏は、今国会で審議入りされる日豪EPA（経済連携協定）について、決議違反を追及し、連合審査を要求しました。「日豪EPAは、重要品目の除外どころか、冷凍牛肉も冷蔵牛肉も関税率引き下げ、これだけでも国会決議に反する」と西川農水相は、「セーフガードを発動できるようにしたので、簡単に牛肉の輸入は増えない」と無責任な答弁。紙氏は農水委員会の審議なしに、外務、財務委員会の審議で批准を狙う流れを厳しく批判し、「国会決議をないがしろにするもの、今回の日豪EPA協定は、本委員会の決議に明白に反する」と連合審査を要求。山田委員長が「理事会で協議させて頂きます。」と引き取りました。

### 西川農水相 安愚楽牧場からの献金認める

西川農水相は、16日の参院農水委で、うその説明で和牛オーナーを募って約7万人の被害者を出した安愚楽牧場（栃木県）から献金を受けていた事実を認め、「受け取った献金はすべて返金した」と述べました。紙智子議員の質問への答弁。

紙氏は「7万人を超える被害を出した企業から献金を受けていた政治責任は重い」と批判。西川氏は「すべて返金した」と繰り返しました。

紙氏はまた、西川氏の長男が安愚楽牧場の顧問を務め、「経営状態を当時から知り得る立場だった」と指摘したのに対し、「安愚楽牧場から労働の対価として報酬を受け取っていたものであり、問題はない」と開き直りました。

## 参院農林水産委員会—紙議員が強く要求 「米価下落は政府が責任を放棄し、市場原理に任せた結果」「踏み込んで農家が安心できるメッセージを出すべき」